

## 教務事務システム構築業務に係る公募型プロポーザルの実施に係る質問・回答

資料名	該当ページ等	項目	質問	回答	
募集要領	6	9 プレゼンテーション	プレゼンテーション時、提案書（様式6）を横向きに変更したもので実施することは可能か。	可能である。	
募集要領	様式3	業務実績証明書	契約書（写）を添付することとあるが、秘密保持の契約上、添付することが難しい。注文書（写）で業務実績を証明して良いか。	公告の第2参加資格等（4）に定められている条件を満たしていることを確認するための書類であるため、業務実績が証明できるものであれば良い。例えば、注文書（写）や納品書（写）でも差し支えはない。	
仕様書	2	7 ネットワーク工事	電源工事費用等には、出席確認端末機や証明書自動発行機等の設置に係る電源工事は含まれるのか。	ネットワーク工事、電源工事等は本学が実施することとし、成果品から以下の事項を削除する。 「7 ネットワーク工事等電源工事費用等を含む」	
仕様書	2	7 ネットワーク工事	ネットワーク工事に係る費用の算出のため、実地調査や建物の図面の提供等は可能であるか。	ネットワーク工事等を成果品から削除したため提供しない。	
仕様書	3	10 ハードウェアに関する要件	システムは、クラウド環境で構築するとあるが、サーバを学内以外に設置すればよいという意味か。	お見込みのとおり。	
仕様書	4	10 ハードウェアに関する要件	日本データセンター協会制定のデータセンターサービスレベルティア3以上を満たすこととあるが、海外のパブリッククラウドでは、当該基準を満たしているかの記載がない。そのようなクラウドの使用は認められないのか。	要件を以下のとおり変更する。 「政府情報システムのためのセキュリティ評価制度（Information system Security Management and Assessment program: 通称、ISMA（イスマップ））のクラウドサービスリストに掲載されているサービス、または日本データセンター協会制定のデータセンターサービスレベルティア3以上を満たす施設で運用されるサービスであること。」	
仕様書	6	19 保守業務	各年度の保守管理契約の中に、クラウド利用についても含めるのか。	お見込みのとおり。	
要件確認書	1	1 共通	2.1.4	トランザクションの履歴について、学生氏名、住所、履修情報及び成績情報以外も更新前のデータを保持できる必要があるか。	トランザクションの履歴として更新前のデータを保持する必要はないが、バックアップから必要なデータを復元できる必要はある。
要件確認書	2	1 共通	3.1.3	ログイン画面における多要素による認証は、学生及び教員が対象か。	お見込みのとおり。
要件確認書	3	1 共通	4.1.1	新システムへのデータ移行について、現行システムのCSV形式データに加え、テーブル定義書及びER図を提供することは可能か。	移行データの形式等については、要件確認書に記載の内容以上は提供不可である。
要件確認書	3	1 共通	4.1.1	新システムへのデータ移行について、データ移行が必要な学生等は何名か。	医学科、看護学科、看護学研究科、科目等履修生については約4000名分。入試に関する情報は最新年度の入試データのみ移行することとし、約2000名分。
要件確認書	4	2 学務システム	1.1.9	成績開示について、医学科は点数制、看護学科は評価制とあるが、同一の学科内において、成績開示の制度が異なることはあるのか。	学科内で成績開示の制度が異なることはないが、両学科において、科目により合格・不合格で表示することがある。
要件確認書	5	2 学務システム	2.1.2	顔写真のjpgファイルは、大学から提供されるのか。	お見込みのとおり。
要件確認書	5	2 学務システム	2.1.4	学籍番号は、何桁か。	学籍番号は、数字6桁である。
要件確認書	7	2 学務システム	7.1.6	同一学年において、60分授業と90分授業が混在することはあるのか。	混在することはない。 看護学科及び医学科1年生は90分、医学科2年生以上は60分で授業を実施している。
要件確認書	13	2 学務システム	19.1.2	レポート提出時、提出完了をメール等で通知する機能を有することとあるが、メール通知機能については、大学所有の機能を使用することは可能か。	不可である。 メール通知機能も含めて提案すること。
要件確認書	13	1 共通	19.1.5	現状の形成的評価の様式は、提供可能か。	提供する。 必要な場合は、gakuseik@naramed-u.ac.jpへ連絡すること。
要件確認書	19	3 入試システム	3.1.5	志願者全員の情報を学務システムに取り込むことはあるのか。	現行、志願者情報の中から、入学が確定した者のみを入学者情報として、学務システムに取り込む作業を行っているため、志願者全員の情報を学務システムに取り込むことはない。
要件確認書	23	5 非機能要件	1.3.1	テスト環境について、本番環境に支障をきたさない場合は、本番環境と同一のサーバーで構築して良いか。	本番環境に影響がない場合は、テスト環境を同一のサーバーで構築しても良い。
要件確認書	25	5 非機能要件	1.8.1(2)	入学試験期間等において、障害発生連絡後、1時間以内に障害解消のための初動対応が可能であることとあるが、勤務時間内における、1時間以内で問題ないか。	入学試験期間等の特定の期間における対応のため、当該期間内については、終日の対応が可能であることを求めている。
要件確認書	25	5 非機能要件	1.8.1(2)	入学試験期間等において、緊急の事案が発生した際に、来学して対応することは可能か。	必要であれば、来学可能である。 緊急時の支援体制については、別途相談して決定したい。
要件確認書	26	5 非機能要件	1.9.1	入札時点で製品化されていないソフトウェアは、技術的要件を満たすこと及び納入期限までに納入できることを証明する書類を添付することとあるが、パッケージのカスタマイズで対応する場合は、当該技術的要件の一覧を添付した上で、証明する書類を添付すれば良いか。	お見込みのとおり。
要件確認書	26	5 非機能要件	1.9.2	技術的要件ごとに、提案内容が要件をどのように満たすか、または、実現するかを資料等を添付して説明するとあるが、1つ1つの要件に対して、資料を添付して説明する必要があるのか。	本学が求めた場合のみ資料を添付して説明する対応でよい。
要件確認書	27	6 ハードウェア要件	1.1.1	出席確認端末機器は、40台のうち、各キャンパスに何台設置するのか。	現キャンパスは、講義室に14台を設置し、ポータブル機器が2台必要である。 新キャンパスは、講義室に22台を設置し、ポータブル機器が2台必要である。
要件確認書	27	6 ハードウェア要件	1.1.1	出席端末機器を導入する時期は、新キャンパスが建設中のため、旧キャンパスに一度導入し、新キャンパスに移管するのか。	新キャンパスは、令和6年10月に竣工予定のため、それ以降の設置となる。